

2. 指導の重点

- (1) 指導之事及指導之事補による現場指導の徹底
- (2) 教育職員免許 認定講習による教育資質向上
- (3) 香川県に適合した教育課程の基準作成
- (4) 小中 各年学校生徒に対する学力検査による学力水準の向上
- (5) 研究集会を中心とする自主的研究意欲の昂揚と現場の問題解決
- (6) 小中学校教育における指導之事の奇襲せんによる計画
 - (1) ^{on} Demonstration School を徹底的に指導することにより模範的な学校経営と具現しこれをも地域・小中学校に波及せしめる
 - (2) 県下各小中学校へは少なくとも本年度中二回以上の学校訪問をなし現場指導を徹底する
 - (3) 香川県小中学校教育課程基準を作成各中学校に示しこれに基づき地域社会に適合した Curriculum の研究実施
 - (4) 来三学期に於いて小中学校 6 年児童に対する口語算教、理科、社会科、
 和言葉教育教員会
 の標準学力検査を実施し本年度教育の Evaluation 及び児童の学力水準の向上を期す。
 - (5) 文部省主催の国地区小中学校教員研究集会を中心として現場の問題を解決する。

下徹者下

(ハ) 香川県小中学校教育課程基準を作成各中学校に示し、これによる地域社会

に高しむ Curriculum の研究実施

(ニ) 来三学期に於いて小中学校六年児童に対す口語算数、理科、社会科

香川県教育委員会

の標準学力検査を実施し本年度教育の Evaluation 及び児童の
学力水準の向上を期す。

(ホ) 文部省主催の四国地区小中学校教員研究集会を中心に現場の問題を
解決す。

- 。 研究集会企画委員会 (4月末)
 - 。 各郡市毎準備集会 (6月)
 - 。 代表者決定 (7月末)
 - 。 派遣者準備研究集会 (9、10月)
 - 。 告知研究集会 (11月上旬)
 - 。 四国地区研究集会の成果を伝えるための事後集会 (12月上旬)
- 実際教育の水準を高めるために研鑽を事とした奇興

Contributions made by Teacher consultants in
the Improvement of Educational standard
or Practices.

A 小学校教育

1. 初任教師の指導 (師範学校卒業生に対して)

- a. 赴任校の長所短所を早くつかむこと
- b. 村の状況、社会の風習等環境の状況を察知すること
- c. 校長及び先任職員の指導をよく受けること
- d. 校内職員、PTA等とよく協力すること
- e. 新教育に沿った教育方針で子供等に愛をもって個性尊重の教育を行う

2. 学校経営について

- a. 卒業当年に対する指導について特に配慮した
- b. 一年間の教育実践の反省を以て新年次の教育計画に資する
- c. 教科経営及びガイダンスについての反省会をもつた

3. 教科経営について

- a. 国語科 --- 国語資料の活用
- b. 社会科 --- 現場学習について資料の整理について

香川県教育委員会

- c. 算数科 --- 基礎的教材の徹底 (理解と練習)

4. 備考

年度末 年度始に行事方針故に 昭和25年度の方針を立てた。

B 中学校教育

A 小学校教育

1. 初任教師の指導 (師範学校卒業生に対して)

- a. 赴任校の長所短所を早くつかむこと
- b. 村の状況、社会の風習等環境の状況を察知すること
- c. 校長及先任職員の指導をよく受けること
- d. 校内職員、PTA等とよく協力すること
- e. 新教育に沿った教育方針で子供等に対して個性尊重の教育を行う

2. 学校経営について

- a. 卒業当年に対する指導について特に配慮した
- b. 一年間の教育実践の反省を以て新年次の教育計画に資する
- c. 教科経営及ガイダンスについての反省をもつた

3. 教科経営について

- a. 国語科 --- 国語資料の活用
- b. 社会科 --- 現場学習について資料の整理について

香川県教育委員会

- c. 算数科 --- 基礎的教材の徹底 (理解と練習)

4. 備考

年度末 年度始につき行事を以て致し 昭和25年度の方針を立てました。

B 中等教育

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-4.02/NNDG NO.

又一年間の教育実践の反省として新年の教育計画に資する

2. 教科経営及びカリキュラムについての反省をまとめた

3. 教科経営について

a 国語科 --- 国語資料の活用

b 社会科 --- 現場学習について資料の整理について

香川県教育委員会

c 算数科 --- 基礎的教材の徹底 (理解と練習)

4. 備考

年度末 年度始につき行事を以て 昭和25年度の方針をたてました。

B 中等教育

普通科課程

1. 大川郡 --- 単元の目標の確立を教師生徒の共同計画年について指導した

2. 指導課 --- 4月4日にベッカー氏の指導による中学校 高等学校の社会科担任
教諭12名の協議会に於ける決定 月中旬に「青年日」の行事を野下の
高等学校、中学校に於て行ふ事に決定

国語

1. 大川郡 --- 読書指導に重点を以て指導

2. 綾歌郡 } 標準学力テストの結果により書寫能力 鑑賞指導等に重点
三豊郡 } を以て

英語

昭和21年方針

特に中学校の英語科授業の指導(特に入門期の中一学年に対し)中学校英語科教師の實力養成のための講習会開催の予定
高年学校中一学年の学力に応じたクラス編成の方法

理科

1. 理科室の環境整理の指導...他教科に比し相当地に充実しているが、完全域には程遠い
2. 学習動機を惹起せしめため環境の設備について助言指導を行う

家庭科

(中学校職業家庭科、教育課程作製に努力)

職業科課程

農業
商業

- a 家庭科担任教員研究協議会開催
- b 各部署研究集会開催
- c 現場指導の徹底

香川県教育委員会

工業

2. 高年学校

家庭

a Home-Projectの徹底

研究指定校に対する指導の徹底並びに非指定校への研究集会開催に力を入れた他校の推進力、努力に努力

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

中学校職業家庭科教育課程作製(努力)

職業科課程

農業
商業

- a 家庭科担任教員研究協議会開催
- b 各郡市研究集会開催
- c 現場指導の徹底

香川県教育委員会

工業
家庭

2. 高等学校

- a Home-Projectの徹底
 - 研究指定校に対する指導の徹底並びに非指定校による
 - 研究集会開催に於て他校の推進力を高めるに努力
 - (普通科、石田、津田両高等学校)
- b 学習指導法の改善と單元学習の徹底

学校経営

1. ガイダンスが相当に課式された。

学校図書館

- 県下中等学校全県に於ける講習会実施(県立図書館)
- 実態調査集計の終略各校に周知した。
- 図書館係の教師に於ける実務に於ける講習会実施(県立図書館)
- 各郡市に結成された各校図書館協議会の育成指導

C 定時制教育

1. 定時制の實力の養成と実技の体得に重点を置いた。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

D 学校と地域社会との関係

1. PTAの連絡に重きを置き 教育学校と地域社会の一体化を計った。

学校管理科
学校再編成

1. 学校統合の後の進捗

該当事項なし

2. 予定制定の進捗及びそれについての問題

該当事項なし

3. 開催された会議

該当事項なし

定時制学校

1. 教師及び生徒の増減

年度始のため目下調査手配中。

香川県教育委員会

2. 教諭について主な主な課程

後 前月と同じ

3. 主な問題

該当事項なし

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

該当事項

定時制学校

1. 教師及び生徒の増減

年度始のため目下調査手配中。

香川県教育委員会

2. 教諭に依る主な課程
後 前月と同じ

3. 主な問題

該当事項なし

4. 石臼一枚の顕著な活動

該当事項なし

教員養成施設

該当事項なし

特殊事項

1. 教育職員異動完了

昭和26年3月31日付

異動教職員数

退職 転任 採用

230

673

414

社教育課月次報告 四月分

実施中は完了した行事

a 全般的なこと

1. 出張所社会教育之会 (4月15日於フィルムライブラリー)

b 成人教育

昭和廿五年度実施計画中

c 公民館、図書館

1. 図書館職員講習会 (3月20日於丸亀市)

d 青少年

1. 辻村青年団指導者講習会 (3月23日-24日於同村公民館)

2. 4Hクラブ研究会 (3月25日於綾歌郡陶村)

3. 4Hクラブ促進会 (4月1日於香川郡佛土山町農事試験場)

4. 郡家村青年会設立準備会 (4月10日於同村役場)

5. JRC 補導者会議 (4月17日於高松市本町字社友部)

香川縣教育委員會

6. 少年犯罪防止座談会 (4月17日於高松市檢察庁)

e 文化美術

1. 力剣審査会 (4月1日於香川縣教育委員会室)

2. 2次23題談会 (4月1日於三越)

1. 近村青年団研修会 (3月23日-24日於同村公民館)
2. 4Hクラブ研究会 (3月25日於緑歌部陶材)
3. 4Hクラブ促進会 (4月1日於香川郡佛土山町縣立農事試験場)
4. 郡家村青年会設立準備会 (4月10日於同村役場)
5. JRC 補導者会議 (4月17日於高松市日本街十字社支部)

香川縣教育委員會

6. 少年犯罪防止座談会 (4月17日於高松市檢察庁)

e 文化美術

1. 刀剣審査会 (4月5日於香川縣教育委員会室)
2. エネコ懇談会 (4月5日於三越)
3. 日本画、書道、筆道 合同展覧会 (3月20-30日於美術館 後援教育委員会)
4. 日本画、工芸、刷型、合同展覧会 (4月2日-4月13日於美術館 後援教育委員会)
5. 縣史編集準備会 (4月19日於縣立図書館長室)
6. 初面香川縣短歌大會準備会 (4月19日於ライオンライブラリー)
7. 婦人週間: 55.4.10 展物展覧 (4月10日-16日於CIE図書館)

f PTA

1. PTA 研究協議会傳達会 (3月28日於高松市文化會館)
2. 塩江中学校 PTA 總會 (4月14日於同校)

g 婦人

1. 婦人週間 (4月10日-4月16日)

- 2. 政治教育講演會 (4月14日 於縣公會堂)
- 3. 香川婦人問題會議 (4月17日 於勞働基準局)
- 4. 才=回指導者講習會 (4月16日 於坂井鎌田社會館)
- 5. 大沢婦人會完會總會 (4月19日 於同村役場)

左 社會体育

- 1. 香川マラソン大會 (3月26日 於マラソンコース)
- 2. バドミントン講習會 (4月5日 於高松体育館)
- 3. 才=回 駅傳競争準備會 (4月10日 於 高松市太陽物産)

イ 視聽教育

- 1. 紙芝居 認定書交付 (3月27日 於香川縣公會堂)
- 2. レコードコンサート (3月24日 於高松文化會館)
- 3. 天皇巡行曲 幻灯試寫會 (4月5日 於縣庁大會議室)
- 4. フイルム購入のための試寫會 (4月12日 13日 於亀阜小學校)
- 5. 紙芝居業者認定講習會 (4月17日 18日 於教育會館、縣庁大會議室)

香川縣教育委員會

研究実施した新しい教授法

1. 1

社會教育委員の仕事

例 會 行 1

1. 紙芝居認定書交付 (3月27日於香川縣公會堂)

2. レポートコンクール (3月28日 於高松文化会館)

3. 天皇巡行映画幻灯試写会 (4月1日於縣庁大會議室)

4. フィルム購入のための試写会 (4月12日13日於亀阜小學校)

5. 紙芝居業者認定講習会 (4月17日18日於教育会館、縣庁大會議室)

香川縣教育委員会

研究実施した新しい教授法

なし

社会教育委員の仕事

例会なし

民主主義に關する成人教育

課程の内容 示される案を中心とする

指導者の養成 あり

統計 あり

其の他の社会教育事項

(特に目立つたディスカッショングループ、フォーラム、座談会、視覚教育等)

1. 近村青年指導者講習会において、女子会員の出席良好、男子会員の不足して極めて活発な意見が提出された。

2. 婦人問題會議に於ける「民衆的婦人団体の在り方」について、委員の70%出席時に婦人座長の司會適切有意義な結論に至った。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

(Heading)

SUBJECT: Report of activities for month of apr,
TO : Assistant Civil Education Officer (YA)
Shikoku Civil Affairs Region
APO 1050

1. Significant developments among (Youth organizations) during the month

- a. 日本ボーイスカウト香川県連盟結成
- b. 4Hクラブ活動活発化する

2. Report of important meeting conferences, etc.

a. 辻村青年団指導講習会

11月23日-24日 於辻村公民館 小松屋分館

香川県教育委員会

主催 辻村、参加人員男女 指導者

b. 4Hクラブ研究会

11月21日 於 陶村

陶村中心、指導者、辻村、研究

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

6. 4Hクラブ活動活況化下

2. Report of important meeting conferences, etc.

a. 辻村青年団指導講習会

3月23日-24日 於辻村公民館 小松屋分館

香川県教育委員会

主催 辻村、参加人員男女 指導者

b. 4Hクラブ研究会

3月25日 於 陶村

陶村を中心として綾南九ヶ所村に参加研究す。

c. 4Hクラブ供進会

4月1日 於香川県佐生山町農事試験場

d. 郡家村青年会設立準備会

4月10日 於仲度郡郡家村役場

参加人員 男子青年、女子青年共 各部落より代表者 各

1名計 32名 各部落単位にて実質的に活況を行わ

れり旨発表あり

今後互に連絡合つて共勵す旨申し合ふ。

e. JR C 補導者会議

4月17日 於 高松市日本赤十字社香川支部

参加人員 参加十一団体中七団体の代表者各一名

昭和廿五年 行事計画及び4月17日中 プログラム打合せを了す。

4. 少年犯罪防止座談會

4月17日 於高松市 裁判所

参加人員 男六、女一 計七名

3. Remarks, evaluation, Problems

a 四国四縣教育委員会青少年係の打合せを要望する。
理由、文部省における青少年指導者講習會が徳島、香川は
京都に於いて他の二縣は福岡にて行かれたため緊密な連絡
及び情報の交換が不充分である。

b 各町村特に三豊、小豆、香川に於いて青少年の指導者養成
に努力をしようねといふ気運が下りて来た。

c 今後の度教をすため活動の主体が部落に中心とな
るべく標に振りつゝある。

香川縣教育委員会

四月報告書

香川縣教育研究所

教育研究

組織

昭和廿五年香川縣教育研究所 報告書

及の情報の交換が不十分であった

各町村には三豊小豆香川に於いて青少年の指導者養成に努力をしようねばならぬといふ気運が起つて来た

合合の度款をすため活動の主体が部落に中心を

なく標に委りつゝある

香川県教育委員会

四月報告書

香川県教育研究所

教育研究

1. 組織

~~別添~~昭和二十年度香川県教育研究所運営計畫通り

2. 主な活動とその評価

(1) 屋島小字校に於ける社会実態調査を継続実施

(2) 栗林小字校に於ける各種児童調査を継続実施

3. 教育に対する顕著な貢献又は奇蹟

(1) 屋島校に於ける社会調査要項を管下小中各尋常校に

配布して教育の調査資料を提供した ~~別添の通り~~

(2) 香川教育研究第一号(本月末に出版)を通じて教育の資料を

管下小中各尋常校に提供することをしている。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

1. 知事又はその代表者によるこれら学校に対する監督と指導

(1) 私立学校法第十一条第一項の規定に該当する団体の届出について
高松市天神前にその本部を有する香川県私立学校連盟は縣として
一應私立学校法第十一条第一項の規定に該当する団体であること
予想していたのでその理事理事長 斎藤勇氏に対し三月二十日香川県
総務部長名をもつて要旨次の如き文書を平文正式届出を指示した。

A 私立学校法施行規則第一条の規定により、名稱目的、当該団体を組織する私立学校の名稱及び在学者数、並に、校数及び在学者總数、事務所代表者の氏名及び住所、規約規則の類の各項目を具して届出をすること。

B. 届出の期日は昭和二十二年四月十四日とする。

C. 右期日までに届出がないときは、又届出があつても私立学校法第十一条第一項に規定する団体に該当しないものであるときは知事は職権をもつて私立学校審議會委員を任命することとする。

香川県教育委員會

こと。

(2) 私立学校審議會委員候補者の推薦について。

四月三日付をもつて香川県総務部長より斎藤勇氏宛標記について要旨次の如き文書を発送、推薦を指示した。本指示を行った当時は

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

日と具に届ちとすること。

B. 届出の期日は昭和二十五年四月十四日とする。

C. 右期日までに届出がないときは、又届出があつても私立学校法
第十一条第一項に規定する団体に該当しないものときは、
知事は職権をもつて私立学校審議会委員を任命することとする。

香川県教育委員会

こと。

(2) 私立学校審議会委員候補者の推薦について。

四月三日付をもつて香川県総務部長より斎藤勇氏宛標記について
要旨次の如き文書を発送、推薦を指示した。本指示を行った当時に
ついては、前記の正式届出は未だ「あつたのであるが」私立学校
審議会を早速発足させようとする意向から指示を行ったものに外な
らぬ。

A 香川県私立学校審議会委員の定数は十名に内定、うち私立学
校法第十一条第一項第一号の規定に該当する委員の定数は七人
とする。

B. ついて私立学校法第十一条第二項の規定により七名以上の
委員候補者を推薦すること。

C. 右期日は昭和二十五年五月四日までとする。

D. 推薦に際しては私立学校教育全般について見識の深い者の推薦を

類を考慮し、なるべく廣範圍から推薦するよう留意すること。

E. 前記期日までに推薦がなれば、知事が職権をもつて委員を任命すること。

二. その他問題

1. 私立学校法第十一條第一項の規定に該当する団体の正式居並出し並びに委員候補者の推薦について。

前記二つの指示文書により、私立学校連絡側から四月十一日付をもつて団体の届出並びに委員候補者の推薦があった。

縣としては香川県私立学校連盟をもつて、私立学校法第十一條第一項に該当する団体と認定し委員のうち七名については推薦のあった候補者中より任命することになった。

連盟の推薦のあった委員候補者数は、17名でありその内訳は左の通りである。

高等学校（並びに併設中学校）の校長 七名

香川県教育委員会

高等学校（並びに併設中学校）の教諭 七名

幼稚園の園長

なお香川県私立学校連盟組織に於ける私立学校の校長、主任教諭、主任教員、主任職員等。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

候補者中の任命等については
連盟の推薦があった候補者数は7名であり内容は
左の通りである

高等学校(並みに併設中学校)の校長 7名

香川県教育委員会

高等学校(並みに併設中学校)の教諭 7名

幼稚園の園長

なお香川県私立学校連盟を組織する私立学校の校教
在者総数は左の通りである

区分	加盟校数	在学者総数
高等学校	8	2150
中学校	7	2475
幼稚園	11	915
計	26	5540

2. 香川県私立学校連盟の陳情について ~~資料~~

四月十一日付の陳情書をもつて私立学校長ら数名が副知事及び
庶務課長に対し左の事項について陳情があった。

A 私立学校審議会委員定数を増すこと。

現在十名であるが十二名に改めるの適當と考へるに

B 私立学校審議会書記=名を任命されたこと

C 私立学校審議会(早急発足)せしめられたこと

3. 私立学校審議会委員の定数告示について

内定にて通り、4月1日付香川県報に、香川県私立学校審議会委員の定数を十名とする旨告示した。

4. 昭和二十五年年度予算の成立について

三月三十一日香川県の昭和二十五年年度予算は議決を見たが、このうち私立学校関係予算は、1,360,000円である。内訳は通り

私立学校審議会費	100,000円
私立学校助成費	1,260,000円

v wda

教育委員會三月報告書

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

二五榮教委調第54号

昭和二十五年三月二十九日

香川県教育委員会 教育長



四國民事部民間教育部長

R. H. ハイカー殿

教育委員会三月報告書について
標記の月例報告書を別紙の通り提出いたします。

香川県教育委員会

教育委員會

1. 會合の回数及びその月日

定期一回 3月8日

臨時二回 2月20日 2月27日

2. 討議された重要問題

(1) 高等學校入學者選抜について

(2) 昭和二十五年度高等學校入學生徒定員について

(3) 觀音寺高校及び三豊女高の主要備品配分表

(4) 昭和二十四年度末教育職員異同方針

(5) 牛島分校独立について

(6) 幼稚園設置認可について

(7) 高校入學選考料の條例改正議案

(8) 昭和二十四年度予算追加要求案

(9) 高校(定時制)入學者選抜並びに定員

香川縣教育委員會

(10) 昭和二十四年度追加予算要求~~案~~案

(11) 教育長採用について (全員一致現久保田教育長採用に決定)

3. 決定された主要事項

2に同じ

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

- (6) 幼稚園設置認可について
- (7) 高校入學選考料の條例改正議案
- (8) 昭和二十四年度予算追加要求案
- (9) 高校(定時制)入學者選抜並びに定員

香川県教育委員会

- (10) 昭和二十四年度追加予算要求~~案~~案
- (11) 教育長採用について (全員一致理久保田教育長採用に決定)

3. 決定された主要事項
2に同じ

4. 舉行又は出席した會議(1の委員会會議の外)

縣議會	2月28日	3月1日2日	縣議會	昭和二十四年度追加予算
教育委員協議会		3月9日	事務局	教育職員年度未異月について
全國教育委員協議会		3月15日	東京都	義務教育の標準教育費について

事務局

1. 現在の機構及び人員
機構 変更なし

人員 事務職員 144人 教員 37人

2. 機構及び人員の変更

機構の変更ない
人員の変更ない

教育長

1. 主たる活動

特記事項ない

2. 挙行又は出席した会議

教育委員会臨時会 2月20日 場所 参事等教育委員会 の項に同じ

全 上 2月27日 "

縣議會 2月28日~3月1日~2日 "

教育委員会定例会 3月8日 "

都道府縣教育長協議会 3月17日 東京都 義務教育の標準教育費について

教育予算

香川縣教育委員会

可決された追加予算

教育費 10,965,313円

内 譯 渡津高校水産科施設充実費 34,000円, 學校植林普及奨励費 30,000円

教員格に要する経費 2,376,523円 標準學校検査費 300,000円

教育委員会定例会 3月8日

都道府県教育長協議会 3月17日

東京都 義務教育の標準教育費について

教育予算

香川縣教育委員会

可決された追加予算

教育費 10,965,313円

内 譯 渡津高校水産科施設充実費 34,000円, 學校植林普及奨励費 30,000円
 教員格に要する経費 2,376,523円 標準学力検査実施費 300,000円
 公立事業六三制実施費 422,960円 盲聾児童教育奨励費 345,830円
 縣立學校管理費 7,456,000円 (坂生商工 2,648,000 志度商工 2,248,000
 土庄高校 2,560,000)

學校管理課

學校再編成

1. 學校統合の今後の進捗

- (イ) 志度高校において水産科を新設、商業科に併置することに縣議会で決定した。これにて再編成の重要目標の一つである総合制の実をみるに至った。
- (ロ) 同上趣旨のもとに、木田高校においても、農業科併置の具体案が進捗中である。

775013

2. 学区制定の進捗及びそれについての問題

該当事項ない

3. 舉行された會議

該当事項ない。

定時制高校

1. 教師及び生徒の増減 (二月末現在)

	男	女	計
教師	190	58	248
生徒	3,169	1,007	4,176

2. 教授している主要課程

前月と同じ

3. 主要問題

四國定時制教育研究会の開催

1. 月日 3月10日 11日

香川県教育委員会

口. 場所 善通寺第二高等学校

ハ. 参会者 約100名

四國民事部教育課長 ハイガー氏

久保田香川県教育長 湯浅香川県教育委員

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-4.02/NNDG NO.

前月と同じ

3. 主要問題

四 国定時制教育研究会の開催

1. 月日 3月10日 11日

香川県教育委員会

口 場所 善通寺第二高等学校

ハ 参会者 約100名

四 国民事務部教育課長 ハイガー氏

久保田香川県教育長 湯浅香川県教育委員

各県教育委員会事務局主事

定時制高校主事

ニ 協議事項

(1) 定高の職員組織について

(2) 定高の施設について

(3) 定高の運営について

4. ある一校の顕著な活動

該事項 なし

教員養成施設

該事項 なし

特殊事項

天皇陛下教育状況視察

(1) 高松市立四番丁十學校

1. 日時 3月13日 16時25分から16時47分まで22分間

主な視察事項

(1) 教育功勞者 學校給食関係者 教職員代表者

戦災児童代表の特別奉迎送

(2) 討議學習, 音楽演奏, 作品展覽会

(3) 久保田教育長の説明「本縣の教育について」

(2) 盲聾學校

1. 日時 3月14日 9時10分から9時35分まで25分間

主な視察事項

(1) 鎌野學校長 説明「盲聾學校の経営について」

(2) 同校生徒児童の學習の實際

香川縣教育委員會

學校指導課

1. 指導主事 数

2. 月報書記 数

日時 3月14日 9時10分から 9時35分 計25分間

主な視察事項

- (1) 鎌野學校長 説明「盲聾學校の経営について」
- (2) 同校生徒児童の學習の實際

香川縣教育委員會

學校指導課

1. 指導主事数

2月報告と変更をい

2. 組織並に派遣の方法

2月報告に変更をい

3. 主事活動

A 學校訪問

高等學校 7回 中學校 12回 小學校 20回 幼稚園 2回

B 教師の分科会 特別教科團體 デモンストラション クラス等

1. 小學校女教員研究集會の開催。縣下 10会場において

2. 中學校第3學年標準學力検査実施と実施に関する管理と実施後の効果判定の協議會の開催。

3. 小學校教育課程作成(各教科目毎における分科会等)との印刷(目下

進行中)

4. 教育基準又は実際の教育のために与えられた寄與のうち主要なるもの

A. 小學校女教員研究集会(縣下各郡市毎に10會場にて開催し、小學校女教員の自主的資質向上と教育研究の進歩の機会に資した。

B. 2月28日縣下一斉に新制中學校第三學年を対象に標準學力検査(國語、社會、數學、理科の四教科につき)を実施。効果判定の結果は各學校の教善の資料とす。(添附の別紙参照)

C. 小學校基準カリキュラムの構成

5. 舉行された會議

(a) 2月27日	於高松高校
理由	現代英文學講演会
参会者	縣下各學校教員、愛媛、高知、徳島縣教員、高松高等學校生徒 以上約300名
講師	エドマント・ブランデン氏

香川縣教育委員會

(b) 2月28日	於三豊郡桑山小學校
理由	三豊郡小學校女教員研究集会
参会者	三豊郡内小學校女教員全員、馬場、渡辺、江、兩指導主事参加

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

理由
参会者

現代英文学講演会
縣下各學校教員 愛媛、高知、徳島縣教員
高松高等學校生徒 以上 約300名

講師

エドマント・ブランデン氏

香川県教育委員会

(b) 2月28日

理由
参会者

於三豊郡桑山小學校
三豊郡小學校女教員研究集会
三豊郡内小學校女教員全員
馬場、渡辺、西指導主事参加

実施事項

女教員の当面する重要問題につき10班に分れて 研究討議
Work shop

評価

とかく沈滞しかちの女教員の研究意欲を高め、その
独自の立場を自覚させる事において効果があった。

(c) 3月1日

理由
参会者

於仲琴度郡善通寺西部小學校
仲琴度郡小學校教員研究集会
郡内小學校女教員全員
本指導主事 吉野主事参加

実施事項

ガイダンス、家庭科、女教員の在り方の班に分けてWork-shop
をなす。

評 価 現場に即した活況を討論により女教員の研究意欲を
昂揚した。

(d) 3月6日 於小豆郡測崎小學校

理 由 小豆郡小學校女教員研究集会

参會者 郡内小學校女教員全員
馬場指導主事 次田主事参加

実施事項 器樂指導 遅進児 複式學級の三班に分けてWork-
shop.

評 価 ①よい資料を持参し、現実の問題について徹底的に説明
できた。

②Work shopの正しいあり方が概ね了解された。

(e) 3月7日 於綾歌郡滝宮小學校

理 由 綾歌郡小學校女教員研究集会

参加者 郡内小學校女教員全員

香川縣教育委員會

実施事項 森、渡辺やエ指導主事 松本主事
カクシス 家庭科 女教員研修等の問題について
Work shop 及び結果の報告

評 価 討議が活況で現場に即したよい結果が出た

(f) 3月8日 於大川郡生田小學校

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

② Workshop中の正しいあり方が概ね了解された。

(d) 3月7日 於 綾歌郡 滝宮小學校
理由 綾歌郡小學校女教員研究集會
参加者 郡内小學校女教員全員

香川縣教育委員會

実施事項 森, 渡辺やE指導主事 松本主事
かたし 家庭科 女教員研修等の問題について
Work shop 及び 結果の報告

評価 討議が活発で現場に即したよい結果が出た。
(f) 3月8日 於 大川郡 造田小學校

理由 大川郡小學校女教員研究集會
参加者 郡内小學校女教員全員
渡辺指導主事参加

実施事項 かたし 社會科 家庭科等の班に分れてWork shop
及び Work shopの結果の報告

評価 討議が真剣で相手をまとめた結論を得た。しかし発言
者が一部の者に限られたことは遺憾であった。

(g) 3月9日 於 香川縣教育委員會事務局
理由 定例指導會議

参会者 指導主事 指導主事補 主事 (學校指導関係)
 実施事項 ① 昭和25年度の學校教育指導方針作成についての構想検討
 ② 指導會議の運営方法、内容の改善について協議。
 ③ 以上の爲に指導課教育研究所出張所より委員選出に原案を作成することになった。

(b) 3月10日 於 木田郡平井小學校
 理由 木田郡小學校女教員研究集会
 参會者 郡内小學校女教員全員
 馬場、渡辺、江野 指導主事参加

実施事項 家庭科を中心に *work-shop*
 評価 女教員として緊急の問題をとり上げ活潑に意見交換がなされ且つ會の運営も女子自身によって積極的に進行され自己研修の誠によい機会であった。

(c) 3月11日 於 香川郡一宮小學校

香川縣教育委員會

理由 香川郡小學校女教員~~委員~~研究集会
 参會者 郡内小學校女教員全員
 馬場指導主事参加

実施事項 女教員の研修につき *work-shop*

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

実施事項 家庭科を中心に Workshop
 評価 女教員として緊急の問題をとり上げ活発に意見交換がなされ
 且つ會の運営も女子自身によって積極的に進行され自己研修の誠によ
 り佳會であった。

(4) 3月11日 於香川郡一宮小學校

香川縣教育委員會

理由 香川郡小學校女教員 ~~委員~~ 研究集會
 參會者 郡内小學校女教員全員
 馬場指導主事參加

実施事項 女教員の研修につき Workshop
 評価 女教員の資質向上と女教員の使命について女子教員自体によつて
 Workshop され非常に有効であった。

(5) 3月13日, 14日 於香川大學高松附属小學校

理由 昭和25年度學校教育指導方針課内協議會
 參會者 香川 渡辺, 馬場指導主事 杏月, 松本主事 宮地 技師
 実施事項 ① 昭和25年度の指導方針決定に際し、それ以前にあらゆつ階
 層の人々の意見を徴す。
 ② 3月22日に同協議會を開き校長教員、學識経験者、P.T.A
 政治家、実業家等の代表を招いて意見をきく予定

(6) 3月16日 於高松市四番丁小學校

()内の数字は欠席人員(但し左の数字は受験出席人員)

昭和二十四年度中学校第三学年標準学力検査成績集計表

科目	性別		市	町	農村	山村
國語	男	合計	66,560点	92,592	240,282	10,472
		受験人員	1,134人(72)	1,812(183)	5,265(309)	254(45)
		平均	58.1点	51.2	45.6	41.2
國語	女	合計	79,192	78,330	255,867	9,999
		受験人員	1,374(95)	1,518(104)	5,332(210)	255(25)
		平均	57.6	51.6	47.9	39.3
社会	男	合計	73,859	112,684	279,486	11,881
		受験人員	1,138(68)	1,813(182)	5,265(309)	254(45)
		平均	64.9	62.2	53.0	42.1
社会	女	合計	75,655	77,754	253,927	10,411
		受験人員	1,374(95)	1,518(104)	5,334(208)	255(25)
		平均	55.1	51.2	47.7	40.8
数学	男	合計	57,153	69,983	179,935	6,608
		受験人員	1,138(68)	1,825(170)	5,270(302)	255(44)
		平均	50.4	38.3	34.2	25.9
数学	女	合計	56,039	53,339	167,025	5,685
		受験人員	1,375(94)	1,518(104)	5,327(215)	255(25)
		平均	40.8	35.1	31.4	22.3
理科	男	合計	69,534	95,768	266,080	11,148
		受験人員	1,138(68)	1,827(168)	5,276(296)	255(44)
		平均	62.3	52.4	50.4	43.8
理科	女	合計	67,577	66,123	214,639	8,538
		受験人員	1,374(95)	1,518(104)	5,333(209)	255(25)
		平均	49.2	43.6	40.2	33.2

(数字は受取人数)

標準学力検査成績集計表

(香川県教育委員会)

	農村	山村	漁村	男女別合計	全員の計
	240,282	10,472	12,875	422,781	
33)	5,265 (307)	254 (45)	285 (47)	8,750 (651)	857,975点
	45.6	41.2	45.1	48.32	
	255,867	9,999	11,806	435,194	17,520人 (1109)
4)	5,332 (210)	255 (25)	291 (24)	8,770 (458)	48.97点
	47.9	39.3	40.1	49.62	
	279,486	11,881	15,568	493,478	
2)	5,265 (307)	254 (45)	285 (44)	8,755 (646)	723,296点
	53.0	42.1	54.7	56.37	
	253,927	10,411	12,068	429,818	17,527人 (1102)
4)	5,334 (208)	255 (25)	291 (24)	8,772 (456)	52.11点
	47.7	40.8	41.4	48.99	
	179,935	6,608	9,534	323,213	
70)	5,270 (302)	255 (44)	287 (42)	8,775 (625)	612,866点
	34.2	25.9	33.6	36.84	
	167,025	5,685	7,564	289,653	17,540人 (1044)
4)	5,327 (215)	255 (25)	290 (25)	8,765 (463)	34.95点
	31.4	22.3	26.1	33.04	
	266,080	11,148	12,299	454,829	
8)	5,276 (296)	255 (44)	287 (42)	8,783 (618)	821,771点
	50.4	43.8	42.9	51.79	
	214,639	8,538	10,065	366,942	17,553人 (1074)
04)	5,333 (209)	255 (25)	290 (25)	8,770 (458)	46.82点
	40.2	33.2	34.7	41.84	

國語科標準学力テスト頻数分配表 (県)

階級別 同	市		町		農		山		漁		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
100	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2
90~99	39	41	27	19	60	64	2	0	2	0	130	124
80~89	151	146	122	90	237	234	7	6	14	9	531	485
70~79	209	233	234	194	411	518	12	7	21	22	887	974
60~69	193	247	272	272	694	764	23	34	45	27	1227	1374
50~59	206	245	294	249	781	708	25	29	39	40	1345	1471
40~49	131	208	296	250	863	948	43	40	52	47	1385	1493
30~39	102	135	203	237	943	884	32	53	36	57	1320	1312
20~29	83	86	198	164	807	657	41	50	48	50	1182	1007
10~19	16	27	93	56	374	294	38	27	24	33	505	437
0~9	4	5	10	5	74	60	26	9	4	6	118	85
計	134	1394	1724	1536	5265	5332	254	255	285	291	870	873

社会科 頻数分配表

階級別 同	市		町		農		山		漁		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
100	4	0	3	5	11	6	0	0	5	4	23	15
90~99	79	35	70	18	144	58	7	1	8	7	308	119
80~89	238	122	232	94	432	292	16	8	17	15	837	511
70~79	241	223	316	212	760	550	29	15	42	22	1388	1022
60~69	178	252	335	240	844	726	36	29	39	32	1432	1277
50~59	172	231	208	280	818	926	35	23	30	30	1263	1490
40~49	94	198	236	196	795	912	27	44	41	38	1185	1388
30~39	74	167	156	212	610	837	30	52	35	43	955	1311
20~29	40	85	112	166	450	626	38	41	36	51	812	969
10~19	9	44	52	77	280	337	22	28	23	41	386	529
0~9	5	3	11	12	73	80	12	14	7	8	108	117
計	1134	1360	1731	1536	5267	5334	254	255	285	291	867	873

数学科 標準学力テスト頻数分配表 (県)

級 別	市		町		農		山		漁		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
100	30	9	10	0	8	8	0	0	0	0	48	17	65
90~99	66	46	30	15	65	39	1	0	4	2	166	102	268
80~89	117	72	70	45	175	133	4	0	10	1	376	260	636
70~79	114	81	100	71	238	191	9	0	9	11	470	354	824
60~69	117	118	146	102	341	305	14	11	16	11	634	547	1181
50~59	114	147	190	142	475	431	15	12	26	14	820	746	1566
40~49	129	171	209	187	563	575	33	13	36	17	970	963	1933
30~39	149	221	301	243	808	933	45	15	42	48	1345	1480	2825
20~29	141	201	311	277	935	1068	42	60	60	52	1487	1658	3145
10~19	117	186	273	276	962	969	51	61	50	75	1453	1567	3020
0~9	44	105	115	164	693	675	41	63	34	59	129	1066	1195
計	1138	1357	1755	1522	5263	5327	255	255	287	290	8698	8761	17459

理科 頻数分配表

級 別	市		町		農		山		漁		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
100	7	2	7	0	11	5	0	0	1	0	16	7	23
90~99	106	16	44	5	107	43	2	1	8	3	267	68	335
80~89	178	60	120	27	313	125	11	3	16	5	638	220	858
70~79	214	136	251	87	600	333	15	6	23	8	1103	560	1663
60~69	173	211	296	197	868	592	34	13	38	19	1409	1032	2441
50~59	155	259	316	271	831	843	37	18	35	30	1374	1421	2795
40~49	138	254	313	289	830	1046	43	46	52	27	1356	1692	3048
30~39	94	220	233	268	835	1008	40	48	42	51	1244	1595	2839
20~29	47	140	145	264	555	850	44	64	45	71	836	1389	2225
10~19	22	41	75	75	295	407	21	46	27	56	442	645	1087
0~9	4	5	23	13	69	119	8	10	18	20	201	127	328
計	1138	1394	1828	1916	5307	5351	255	255	287	290	8856	8756	17612

理由 高松市小學校女教員研究集会
 参会者 市内小學校女教員全員
 実施事項 本田學校指導課長 森, 馬場指導主事 川田, 香川主事
 學校給食, ガイダンス 女教員の在り方, 低学年の取り扱い
 体育等の五班に分れて Workshop 及び Workshop の
 報告。
 評価 女教員としての緊急問題を真剣に討議し、自己の立場の自覚
 と自己研修にふれ、機会であった。

生徒の組織

1. 學生自治会 ; 主たる活動

学年末に關係した活動が主体であるが、学年末の考査等の關係で数多くのゆとり活動は望まれない状況であった。

a. 緑化運動 (植樹祭, 苗木植樹, 植林等)

b. 生徒会の会計整理

c. 役員改選と規約改正

d. 昭和25年度生徒会活動案の企画

e. 年度末機関雑誌の刊行

香川縣教育委員會

1. 學生自治会 ; 主たる活動

学年末に關係した活動が主体であるが、学年末の考査等の關係で数多くのゆとり活動は望まれない状況であった。

a. 緑化運動 (植樹祭, 苗木植樹, 植林等)

香川県教育委員会

b. 生徒会の会計整理

c. 役員改選と規約改正

d. 昭和25年度生徒会活動案の企画

e. 年度末検閲雑誌の刊行

f. 卒業生送別の各種催しに対する企画

2. 學生自治會 ; 或る一校の行事予定のうち顯著なもの

a. 卒業生送別交換会 (三豊郡仁尾中學校 其他多数)

b. 卒業生と職員との謝恩會 (全 上)

c. 運動場整備作業 (全 上)

d. 植樹祭 (綾歌郡坂本中學校)

e. 環境整理と學校植林 (綾歌郡端岡中學校)

f. 規約改正と役員改選 (第二次生徒会) — (年度津高等學校)

g. 生徒会研究会 (於年度津高等學校 中讃高等學校参加)

3. 學生クラブ ; 主たる活動

学年末につき概ね卒業生を中心とした反省、文歡送別の活動が主体であった。

a. 各種スポーツの縣又は地域の大会の参加

b. 校内競技の企画と実施

c. 卒業生に対す各種送別行事の企画と実施

d. 天皇行幸記念展覧會への作品参加

e. 作曲コンクールへの応募

f. 機関雜誌、學校新聞の発刊

4. 學生クラブ ; 或る一校の行事予定中顯著なもの

a. 卒業記念演芸會 (彦度津高等學校)

b. 青少年不良化防止街頭演説 (彦度津高等學校)

c. 雜誌の編輯と刊行 (いそ子 --- 仁尾中學校)

(緑陰 --- 陶中學校)

(若竹 --- 端岡中學校)

石川縣教育會

其他多数あり

d. 四廿活動 (研究畑の経営, アーゴ鬼の飼育等 --- 長炭中學校)

e. 3月3日子供祭に出場参加 (綾歌郡内各中學校)

f. 卒業生送別卒業生対在校生体育大會 (球技 --- 羽床中學校)

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

- d. 少年不良化防止街頭演説(茅度津高等學校)
- e. 雑誌の編輯と刊行 (いそぎ --- 仁尾中學校)
(緑陰 --- 陶中學校)
(若竹 --- 端岡中學校)

香川県教育委員会

其他多数あり

- d. 四日活動(研究畑の経営, アエラ鬼の飼育等 --- 長炭中學校)
- e. 3月3日子供祭に出場参加(綾歌郡内各中學校)
- f. 卒業生送別卒業生対在校生体育大会(球技 --- 羽床中學校)
(" --- 川西中學校)
(" --- 端岡中學校)
- g. 昭和24年度対外試合参加反省会 (羽床中學校)

教員現職教育

1. 専門教科に関する学校職員の場合

2月報告に同じ

但し、学年末につき児童生徒指導要録記入についての職員協議会を臨時に開催し、研究記入上について遺憾なきを期したところ加、担当多数あり(特に中等學校に於ては生徒指導要録が學校に届いたのが2月

中旬であったため、且つ本年度より始めての試みのため、各學校に於てこの種の研究が火いになされた。

2. 予め選定した學校の使用

(a) 3月2日 於仲度郡琴平中學校

“研究指定學校研究会” 參會者 縣下中學校長及び教員

実施事項

- ① 琴平中學校長の挨拶
- ② 片岡、山地両教諭の研究発表
- ③ 実地授業
- ④ ヘイカー氏の指導講話
- ⑤ 本田學校指導課長の指導講話
- ⑥ 渡辺指導主事講話

評 価

- ① 縣下に率先に社会科の教育課程を作りこれを実践しているのは非常に進歩的である。
- ② 學校図書館の運営はよい。

香川縣教育委員會

③ デモストレーションの時間を一時間ふやした方がよい。

(b) 3月13日 於大川郡津田高等學校

“ホームプロジェクト研究発表会”

參會者 縣下高等學校長及び家庭科教員約100名

評 価

- ④ 本山下校相学林校の旧学研誌
- ⑤ 渡辺指導主事講話
- ① 縣下に率先に社会科の教育課程を作りこれを実践している点は非常に進歩的である。
- ② 学校図書館の運営はよい。

香川縣教育委員会

(山) 3月13日

於大川郡津田高等学校

“ホームプロジェクト研究発表会”

参会者

縣下高等学校長及び家庭科教員約100名
 学校指導課より本田課長、渡辺やエ指導主事参加。

実施事項

- ① 実地授業
- ② 校内施設参観
- ③ ホームプロジェクト実施状況報告
- ④ 生徒のホームプロジェクト発表会
- ⑤ 質疑応答と研究協議。

評 価

- ① デモストレーションは各教師共、非常に熱心に実施され参観者により刺激を與へた。
- ② 家庭科施設(主婦の作業机)は大変能率的に考案されていたのでよい参考となった。

3. 専門的な教師の会の活動

- (a) 2月15日 仲彦度郡第二区小學校教育研究集会
於仲彦度郡榎井小學校
- (b) 2月27日 小學校経営研究会 於木田郡牟禮小學校
- (c) 3月6日 學校管理研究協議会 於三豊郡高室中學校
- (d) 3月8日 高松市小學校教育研究集会 於高松市鷗尾小學校
- (e) 3月9日 綾歌郡回工教育研究会 綾歌郡滝宮小學校
- (f) 3月11日 東讃地区中學校教育研究会 ~~綾歌郡滝宮小學校~~
香川郡佛生山中學校

4. 舉行された会議

- (a) 2月15日 於仲彦度郡榎井小學校
- 理由 仲彦度郡第二区小學校教育研究集会
- 参会者 仲彦度郡第二区小學校教員
次田主事 参加

香川縣教育委員會

- 実施事項
- ① 全校一般授業 (2時間)
 - ② 特別授業 (1時間) 1年と6年の社会科
 - ③ パネルディスカッション (1時間)
 - ④ 指導講話 (2時間)

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

十一年二月十五日

(A) 2月15日 於仲彥郡復井小學校
 理由 仲彥郡第二区小學校教育研究集会
 参会者 仲彥郡第二区小學校教員
 次田主事 参加

香川縣教育委員會

- 実施事項
- ① 全校一般授業 (2時間)
 - ② 特別授業 (1時間) 1年と6年の社会科
 - ③ パネルディスカッション (1時間)
 - ④ 指導講話 (2時間)

評価 児童生活と児童心理に即したしかも教育目標と十分達せられた。社会科指導についてよく検討された。

(B) 2月27日 於木田郡牟礼小學校
 理由 小學校経営研究会
 参会者 木田郡校長、教務主任及び県下有志校長
 次田主事参加

- 実施事項
- ① 授業参観 (1時間)
 - ② 學校経営についての発表 (1時間)
 - ③ 研究協議 (3時間)

評価 現下の教育経営上の諸問題についてよく検討された。

(C) 3月6日 於三豊郡高室中學校
 理由 學校管理研究協議会
 参会者 三豊郡内校長、教務主任及び有志教員
 渡辺指導主事参加
 実施事項 ①実地授業
 ②高室中學校長の學校管理に対する研究発表
 ③藤原教諭の學校衛生に対する研究発表
 ④6グループに分れての研究協議
 ⑤教育長挨拶
 ⑥各グループの報告
 評価 ①各班の討議は相当活発であった。但し時間が短くて
 充分結論を出せなかったのは遺憾である。
 ②單なる話し合いや質問に終始して問題解決にや、
 縁遠い感であった。

香川縣教育委員會

(D) 3月8日 於高松市鶴尾小學校
 理由 高松市教員研究集会
 参会者 高松市小學校教員
 西山馬場、渡辺江指導主事、次田主事参加

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

評 価

- ① 各班の討議は相当活発であった。但し時間が短くて充分結論を出せなかったのは遺憾である。
- ② 單なる話し合いや質問に終始して問題解決にやや遠い感であった。

香川縣教育委員會

(A) 3月8日 於高松市鶴尾小學校

理 由 高松市教員研究集会

参会者 高松市小學校教員

西山馬場、渡辺江指導主事、次田主事参加。

実施事項 各教科毎に分れて

- ① 実地授業 ② 研究討議

評 価

文部省主催の研究集会の趣旨を普及拡充相俟におい相当の効果とあつた。

(B) 3月9日 於綾歌郡滝宮小學校

理 由 綾歌郡国工教育研究会

参会者 綾歌郡国工研究会員 (小・中學校教員)

次田主事参加。

実施事項

- ① 四年生の寫生指導デモストレーション (3時間)
- ② 授業研究 (1時間)

③ ワークショップ (2時間)

- 評価 ① 回工科カリキュラムについて構成法検討がよくなった。
- ② 作品の共同評価により、評価法の改善が試みられた。

(6) 3月11日 於香川県 佛生山中学校

理由 東讃地区中学校研究会

参会者 東讃地区における中学校長と教員
渡辺指導主事参加。

実施事項 ① 実地授業 (2時間)

② 研究発表 田中中学校長会長, 飯間佛生山中中学校長
二宮, 村上両教諭

③ 指導講話 (渡辺指導主事)

評価 ① 実地授業は地域の特色を考慮し適切なおこなされた。

② 但し学習の効率化についても考慮が必要である。

香川県教育委員会

(9) 2月22日 於丸亀市城北小学校

理由 坂出丸亀地区研究集会

参会者 地区内教員 馬場指導主事参加。

実施事項 各教科毎に分れて

③指導講話 (渡辺指導主事)

評価 ①実地授業は地域の特色を考慮し適切に切か考へたお
に思われた。

②但し学習の能率化についても考へる必要ある。

香川県教育委員会

(9) 2月22日 於丸亀市城北小學校

理由 坂出丸亀地区研究会

参会者 地区内教員 馬場指導主事参加

実施事項 各教科毎に分れて

①実地授業 ②ワークシヨッフ

評価 文部省主催のワークシヨッフの趣旨を普及拡充に
おいて相場の効果と考へた。

5. 其他の現職教育活動

等々

6. 関係機関相互間の協力

香川県高等予校長会、全中學校長会、全小學校長会

各郡市各校長会

各郡市教科研究会

附表

實際教育水準を高めるために指導主事の 新たな 寄與

A. 小学校教育

1. 小学校教育研究集会を各郡市に開催し、次の事項につき効果を挙げた。

- a. 異常児童の指導について如何なる点に最も注意すべきか
 - i. 家庭の愛情
 - ii. 指導上本人の成功感
 - iii. 他人指導
- b. 女教師の研究意欲を向上する方策
 - i. 協同研究
 - ii. 一般的教養 特に社会的常識

C. 低学年指導の要領

2. 新任教師の指導 (師範学校女子部卒業生に対して)

- a. 赴任校の長所短所を早くつかむこと。
- b. 校長の指導をよく受けること。
- c. 校内職員、P.T.A. とよく協力すること。
- d. 新教育に基いた指導方針を子供等に愛をもって個性尊重の教育を行つこと。

香川県教育委員会

3. 其の他の時

- a. 低学年社会科教育における“ころこ遊び”の意義についての心礼行スカフションの指導
- b. 教員及び児童の精神衛生について終戦後の現状に基いた指導

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

2. 校内に放課後の指導 (即ち子供会活動や土曜会)

- a. 担任校の長所短所を早くつかむこと
- b. 校長の指導をよく受けること
- c. 校内職員, P.T.A. とよく協力すること
- d. 新教育にわたる指導方針で子供等に愛をこめて個性尊重の教育を行うこと

香川県教育委員会

3. 其の他の時

- a. 低学年社会科教育における“こころ遊び”の意義についての心礼行祝かつまの指導
- b. 教員及び児童の精神衛生について終戦後の現状に立つ指導
- c. 教材單元による図工科カリキュラムと生活カリキュラムにおける図工科カリキュラムの構成法

B. 中等教育

普通科課程

社会科

- 1. 討議の科学的な方法についての指導
- 2. 学習動機を養育せしめるための環境の~~設~~設定についての助言
- 3. 現物学習の計画について
- 4. 社会科学習における教科書の取扱について

国語

その他

英語 不い

理科 不い

家庭科

1. 一般家庭における各教科の教時間配当を生徒並びに土地の実情に応じて適当に配分すべきこと。

2. 学習指導方法は充分改善すべきこと。 3. 單元展開の方法について

職業科家庭

農業 /

商業 /

工業 /

家庭

1. 土地の必要に応じて如何なる教育課程を構成すべきか。特に職業科課程においては、その性質上将来職業として立ち得るための実力を身につけることと目的とするのであるから、各教科の指導を徹底させること(専門的に)

香川県教育委員会

2. 一方家庭婦人としての広い教養をも身につけるべきであること。

3. 従って職業は種科目と基礎教養としての一般家政学の適切な調和を保たねばならないとの助言をす。

学校経営

1. 学年の学習意欲の向上を図るべし。2. 家庭科の重要性を認識させるべし。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

家庭

1. 物産の必要とするために如何なる教育課程を構成すべきか、特に職業科課程においては、物性質上将来職業として立ち得るだけの実力を身につけることを目的とするのであるから、各教科の指導を徹底させること(専門的に)

香川県教育委員会

- 2. 一方家庭婦人としての広い教養を身につけるべきであること。
- 3. 従って職業は種科目と基礎教養としての一般家政学の適切なる調和を保たねばならないとの助言を要す。

学校経営

- 1. 生徒の学習意欲の向上を図ること
- 2. 定時制と全日制との生徒の平等視、調和
- 3. 校内の清潔整頓を愛好すること。

学校図書館

生徒活動

C. 定時制教育

- 1. 給食の施設方法を考慮せねばならぬ
- 2. 特に定時制教員は実技の体得、実力の蓄積が重要である。
- 3. 定時制向きの学習指導方法を心得ねばならぬ。

D. 学校と地域社会の関係

社會教育課

實施中又は完了した主要行事

a. 公民館

1. 公民館臨地講習会 (3月7日~3月9日 於高羽安田公民館)

b. 婦人

- 1. 婦人討議法講座 (3月1日 丸亀市 於丸亀記念館
- 3月3日 木田郡 於木田高等学校
- 3月4日 三豊郡 於三豊高等学校
- 3月6日 大川郡 於津田高等学校)

c. 文化美術

- 1. 香川美術展 3月5日~3月17日 於高松美術館
- 2. 民俗調査委員会 3月2日 於教育委員会事務局
- 3. 史蹟名勝天然記念物調査委員会 3月15日

d. 社會体育

香川縣教育委員會

1. 79993又講習会 3月4日 於庵治村

e. 視聽覺教育

- 1. 教育紙芝居講習会 (3月1日 土庄町 3月2日 大部村 3月3日 高羽村
- 3月8日 加茂村 3月9日 栗熊村 3月15日 土庄町)

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

1. 香川美術展 3月5日-3月17日 於高松美術館

2. 民俗調査委員会 3月24日 於教育委員会事務局

3. 史蹟名勝天然記念物調査委員会 3月15日

九. 社会体育

香川縣教育委員会

1. 79993又講習会 3月4日 於庵治村

ロ. 視聴覚教育

1. 教育紙変遷講習会 (3月1日土庄町 3月2日大部村 3月3日菟科村
3月8日加茂村 3月9日栗能村 3月15日塩居村
3月16日川条村 3月17日平井町)

2. 杉木一講習会 (3月19日 於香川縣公会堂)

3. 大島青松園駐安映寫會 (3月20日)

研究実施した新しい教授法

1. 杉木一講習会における杉木一の作り方について研究

社会教育委員の仕事

1. 社会教育委員会の仕事 (3月8日)

民主主義に関する成人教育

課程の内容 示された案による
指導者の養成 別にない

統計 ない
其の他の主たる社会教育事項
別にない

青少年 報告責任者 社会教育課 尾形直

1. 二の月の主たる発表

三豊郡第二区(観音寺町常盤村 高室村, 伊次村)に於ける青年団連絡協議
会の発足

2. 主たる會合, 會議 其の他の報告

A. 三豊郡青年指導者講習會

昭和25年2月25日~27日 (2泊3日) 於三豊郡観音寺町神惠院

主催 香川県教育委員会 三豊郡町村長會

参加人員 三豊郡各町村より男子及女子各宛

B 三豊郡第二区(観音寺町常盤村 高室村 伊次村)

香川県教育委員会

青年連絡協議會 昭和25年3月19日 13時~16時

於三豊郡高室村中學校 参加人員参加四町村より 男女各5名宛

C 三豊郡高室村青年団總會

昭和25年3月19日 7時半~12時

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

昭和25年2月25日~27日 (2泊3日) 於三豊郡觀音寺町神惠院
 主催 香川縣教育委員會 三豊郡町村長會
 參加人員 三豊郡各町村 男子3名 女子2名宛
 B 三豊郡第二區 (觀音寺町 常盤村 高室村 伊吹村)

香川縣教育委員會

青年連絡協議會 昭和25年3月19日 13時~16時

於三豊郡高室村中學校 參加人員參加四町村より 男女各5名宛

C 三豊郡高室村青年團總會

昭和25年3月19日 8時半~12時

D 小豆郡青年連絡協議會

昭和25年2月26,27日 於小豆郡菟村 公民館

參加人員 單位団より 男女各1名

3. 備考. 評價. 問題

該項事項をい

私立學校

1. 知事又はその代表者による此等學校に対す監督と指導、
特記事項をい

2. 主たる問題

a. 私立學校審議會の結成について

私立學校法が三月十五日より施行にまつたので同法第九條の規程により
各都道府縣に私立學校審議會が置かれることとなつたが香川縣に於
いては差当り委員の定数を十名としその必要を予算について議會へ提案中
である。なお十名の内訳は次の通り考へてゐるか私立學校連盟側より
委員候補者の推薦を俟つて具体的に任命したと考へてゐる。

(1) 私立の中學校高等學校の校長 私立幼稚園の園長 これらの學校の教員
又はこれらの學校を設置する法人の理事 7名

(2) 私立各種學校の校長若しくは教員又は設置主体たる法人の理事

香川縣教育委員會

(3) 學識経験のある者

1名 ~~4名~~
2名

b. 私立學校建物戰災復旧貸付金について

このため文部省より私立學校建物戰災復旧貸付金昭和二十四年度分にて

委員候補者の推薦を俟って具体的に任命したいと考えている。

(1) 私立の中學校 高等學校の校長 私立幼稚園の園長 これらの學校の教員
又はこれらの學校を設置する法人の理事 7名

(2) 私立各種學校の校長若しくは教員又は設置主体たる法人の理事

香川縣教育委員會

1名 ~~4名~~

(3) 學識経験のある者

2名

b. 私立學校建物戰災復旧貸付金について

このたび文部省より私立學校建物戰災復旧貸付金昭和二十四年度分として
46,000 円を香川縣に貸付ける旨内定通知があったので目下文部省と
借用手続中である。手続終了の上は明善高等學校及び高松女子商業高等學
校の二校に対しての事情 計画内容及び実績等を適宜勘案して貸付け
予定である。なお予算措置は現在議會へ提案中である。

教育研究所

1. 組織

所長 高塚寛

所員 主事 田中清

一年 研修生 5名 { 理科工 社会工 英語工 國語工 数学工 管下の
小中高 校教員中より 識見 経験 指導力に卓越した
三ヶ月 研修生 8名 ひと選抜し 研修と指導に当らせ

2. 主要な活動

a. 学校訪問

- (1) 高松市屋島小学校 カリキュラム構成のための社会調査
- (2) 高松市四番丁小学校 全 上
- (3) 高松市栗林小学校 全 上
- (4) 学校訪問による研究会等の指導 所長及び所員の赴任回数 12回
- (5) 調査研究等のための学校を訪問した回数 35回

松三縣教育委員会

b. 管下小中学校 (農村8校 都市8校 山村8校 漁村4校 島嶼4校) における国語能力テストの実施

c. 研究実施事項

- (1) 個人研究

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-4.02/NNDG NO.

- (2) 高松市四番下小學校 全 上
- (3) 高松市栗林小學校 全 上

(4) 學校訪問による研究会等の指導 所長及び所員の赴任回数 12回

(5) 調査研究等のための學校を訪問した回数 35回

香川県教育委員会

b. 管下小中學校 (農村8校 都市8校 山村8校, 漁村4校 島嶼4校) における國語能力テストの実施

c. 研究実施事項

(1) 個人研究

一年継続研究

所長 高塚寛 1. 新教育の哲學的基礎について

2. 教育に理學特に美的宗教的情操について

一年
研修生

松岡巖
(英語)

1. アメリカイングリッシュについての語學的文学的研究

2. アメリカの教育についての一般的研究

3. 英語教授法の諸問題について

"

土田芳藏
(理科)

1. 理科教育の諸問題について

2. エディケーションについて

3. ホーム・ルームについて

"

安藤忠孝

1. 社會科の地方計画

(社會) ロ. 児童理解の諸問題

" 大林政一 イ. 学校経営

(國語) ロ. 國語教育の諸問題

ハ. 宗教的情操について

" 川井重光 イ. 新算数及び数学の課題

(数学) ロ. 効果判定

一月~三月の研究

三胡研修生 政木幸男(國語) カリキュラムの構成と児童心理

" 三谷昇(理科) 教育哲学 教育原論

" 香西一士(社会) カイダースの研究

" 三好明(社会) 農村小・学校におけるカリキュラムの構成と展開

" 三島義雄(社会) 教育哲学 教育心理

" 岩本宗夫(体育) カリキュラム構成

" 岡下和雄(職業) 新教育の豫案と進路

香川県教育委員会

" 曾根文之(音楽) 正しい音楽学習のさせ方

(2) 共同研究 イ. カリキュラムの問題

ロ. カイダースについて

ハ. 学力検査の問題

- ・ 三好明(社会) 農村小學校におけるカリキュラムの構成と展開
- ・ 三島義雄(社会) 教育哲学 教育心理
- ・ 岩本宗夫(体育) カリキュラム構成
- ・ 岡下和雄(職業) 新教育の豫兆と進路

香川県教育委員会

〃 曾根文文(音楽) 正しい音楽学習のさせ方

- (2) 共同研究
- イ. カリキュラムの問題
 - ロ. カイダンスについて
 - ハ. 学力検査の問題

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

二五發教委調第36号

昭和二十五年 二月二十八日

香川縣教育委員會 教育長

四國民事部 民間教育部長

R. M. ハイカー 殿

教育委員會二月報告書について
標記月報を別紙の通り提出いたす。

香川縣教育委員會

教育委員會

1. 會合の回数及びその月日

定例 1回 2月8日

臨時 2回 1月30日 2月10日

2. 討議された重要事項

1. 香川縣教育委員會視覚教育規程改正規則

2. 中學校標準學力検査について

3. 香川縣教育長指導主事講習受講者選考委員會規程

4. 高等學校通學區域改正規程

5. 昭和二十五年度予算について

3. 決定された主要事項

2に全し

4. 舉行又は出席した會議

1. 臨時會 1月30日 教育長宅 香川縣教育委員會視覚教育規程改正

香川縣教育委員會

委員長外全員出席

規則等審議

2. 定例会 2月8日 坂出市役所, 高等學校通學區域改正規程等審議

委員長外5名出席

3. 臨時會 2月10日 教育長宅 香川縣教育長指導主事講習受講者選考委員

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDC NO.

3. 決定された重要事項

2. 12月

4. 挙行又は出席した会議

1. 臨時會 1月30日 教育長宅 香川県教育委員會視覚教育規程改正

香川県教育委員會

委員長外全員出席 規則等審議

2. 定例會 2月8日 坂出市役所 高等學校通學区域改正規程等審議

委員長外 5名出席

3. 臨時會 2月10日 教育長宅 香川県教育長指導主事講習受審者選考委員

會規程等審議 委員長外 5名出席

4. 予算知事査定 2月15日 知事宅 昭和二十五年予算について

委員長外 5名出席

事務局

1. 現在の機構及び人員

1月分報告の通り

2. 機構及び人員の変更

変更はなし

教育長

1. 主たる問題活動

特記事項はなし。

2. 舉行又は出席した會議

1. 臨時會 1月30日

2. 定例会 2月8日

3. 臨時會 2月10日

4. 予算知事査定 2月15日

以上場所参加者、実施事項等教育委員会ノ項に同じ。

香川縣教育委員會

教育予算

保生...

以上場所参加者、実施事項等教育委員会ノ項ニ同じ。

香川縣教育委員會

教育予算

提出又は可決され下追加予算
該当ナシ。

特殊事項

該当ナシ。

775013

學校再編成 (學校管理課)

1. 學校統合の後の進捗 (高・中・小の全水準にわたって)

大川郡 富田、松尾兩村が中學校を組合立で設置することに殆ど決定した。

2. 學区制定の進捗及びそれについての問題

學区の一部変更 (2月10日の教育委員会會議で議決)

市町村名	課程	現在の學区	修正
三豊郡 莊内村	普通科	高瀬學区	高瀬學区とし、部特別を認める
綾歌郡 西分村	普通科	主基學区	猪尾部落を計特別を認める
大川郡 長尾町	普通科 家庭科	津田學区	相子区とし、部特別を認める
綾歌郡 飯野村	普通科	飯山學区	丸龜學区

3. 舉行された會議

該各事項を以

香川縣教育委員會

定時制學校

1. 教師及び生徒の増減 (1950年1月現在)

	男	女	計
教師	190	50	240

3. 挙行された会議

該当事項ない

香川縣教育委員會

定時制學校

1. 教師及び生徒の増減 (1950年1月現在)

	男	女	計
教師	190	58	248
生徒	3348	1032	4380

2. 教授している主な課程

前回報告と同じ

3. 主な問題

定時制高校教育振興会の結成促進のため努力中

4. ある一校の顕著な活動

該当事項ない

教員養成施設

該当事項ない

學校指導課関係

1. 指導主事数

1. 月報告と同じく異同ない。

2. 組織並に派遣の方法

1. 月報告に同じく前後の変更ない。

3. 主なる活動

a. 學校訪問

高峯學校 6回 中學校 21回 小學校 28回

b. 教師の分科会 特別教科団体 ティモステーションクラス等

i. 教育職員免許法周知講習会の開催 縣下六会場において

ii. 中學校標準學力検査の問題作製と予備テストの実施

iii. 小學校教科課程作成委員会の結成と作成(進行中)

4. 教育基準又は實際の教育のためになされた寄與のうち主たるもの

香川縣教育委員會

a. 教育職員免許法の周知

b. 中學校標準學力検査問題の完成

5. 舉行された會議

a. 1月24日

於高松會議室

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-4.02/NNDG NO.

教育職員免許法周知講習会の開催 既下六会場において
中學校標準学力検査の問題作製と準備テストの実施

ハ小學校教科課程作成委員会の結成と作成(進行中)

4.教育基準又は実際の教育のためになされた寄與のうち主要なもの

香川縣教育委員會

- a 教育職員免許法の周知
- b 中學校標準学力検査問題の完成

5. 舉行された會議

a. 1月24日 於高松市議事堂

参会者 縣下各郡市の中學校教員代表 41名

教育研究所長 指導主事 主事 6名

理由 標準学力検査問題作成協議会

実施事項 標準学力検査問題の作成方針の協議

評価 中學校教育の現状、生徒の學習発達の状況がわかり、それに課
するに如何なる方針で問題を作製すればよいか、真剣に討議
されてよい協議会であった。

b 1月25日 於高松高等學校

参会者 學校指導課長 指導主事 指導主事補 主事 教育研究所員 26名

理由 指導會議

実施事項 1. 研究協議

- 三学期の指導の重点について
- 三学期の学校指導課行事と告知について
- 小学校教育課程作成委員会について
- 現職教育について

○研究発表 指導助言について 指導主事補 原田 実

評 価 時間的制約を受けて十分な討議が出来なかった憾みがあったが議長の手際よいリードにより有効に過ごすことが出来た。研究発表も準備と研究がよく整備されていたので価値多いものであった。

C. 1月26日

於高松高等學校

参会者

縣下各郡市の中學校教員代表 41名

指導主事 主事 教育研究所長及び所員 11名

理 由

標準学力検査問題作製協議会

実施事項

1月24日実施の協議会に引き続いて國語 社会 数学 理科の四専門部会に分れて具体的な問題の討議がなされた。

香川縣教育委員会

評 価

1月24日同様の会議であった。なお1月27日以後今日和太の専門作成委員会が構成され十数回会合。2月16日に三年生の問題完成。一二年の問題構成は今後引き続き行う予定である。

2月1日

於大洲郡引田高等學校

2月2日	於三豊郡 観音寺小學校
2月4日	於仲渡郡 琴平小學校
2月6日	於高松市文化会館
2月7日	於大川郡 津田高等學校
2月9日	於小豆郡 土庄小學校
参会者	縣下各學校長及び教員 各会場共約200名 學校指導課長 指導主事
理由	教育職員免許法講習会
実施事項	1. 免許法認定講習について 香川大學教授 倉田真美 2. 免許法の解説 學校管理課主事 國土安雄 3. 現職教員の身分取扱 坂出高教諭 伊井貞雄 4. 質疑応答
評価	免許法について未知の者が多く 質疑も活発に行われその大要が了解 出来 今後の研究が方向づけられた。

香川縣教育委員會

2月8日	於學校指導課
参会者	學校指導課長 指導主事 指導主事補 15名
理由	指導会議
実施事項	研究 教育評議生徒指導要領の現況に於ける対応について

八現職教員身分取扱
二質疑応答
大正高等教諭 伊井貞雄

評価

免許法について未知者が多く質疑も活発に行われその大要が了解出来 今後の研究が方向づけられた。

香川県教育委員会

5.2月8日

於学校指導課

参会者

学校指導課長 指導主事 指導主事補 15名

理由

指導会議

実施事項

研究 教育評価 生徒指導要録について殊に1シグマのとり方について

評価

研究的で非常に良好であった。

9.2月10日

於高松医師会館 及び高松市四番丁小学校

2月11日

於仲芳度郡琴平小学校

参会者

文部省資料課長外3 中国、四国各縣給食関係者 30名

理由

学校給食 プロック会議

実施事項

1.協議 昭和25年度学校給食について文部省説明と質疑応答

2.視察 高松市四番丁小学校 給食状況視察

仲芳度郡琴平小学校 衛生施設給食施設等運営状況視察

評価 1. 会議 エニセフ給食と一般給食について詳細に熱心な協議をす。

2. 視察 〇エニセフ給食校としての四番丁校の施設運営良好にて参会者に深い感銘を與う。
〇琴平校特有の歯科治療施設に参会者感銘深く給食施設亦良好であつた。

12月10日11日(2日間) 於教育會館

参会者 縣下中學校校長及び職業科家庭科教員 約350名
愛媛高知徳島の三縣より約60名参集す。
學校指導課長 指導主事 指導主事補 5名

理由 中學校職業家庭科講習会

実施事項 第1日 午前 講演 職業教育の動向
午後 研究討議

第2日 午前 講演 中學校職業家庭科について

香川県教育委員會

午後 研究討議

評価 12月9日附で職業科家庭科が一本に於て再発足することになりこれについて詳細且つ具体的に講師(文部事務官島田喜知治)より説明のあつたこと認識に有意義であつた。校長を謀り参加を促し相成りぬるべく、

理由 中學校職業家庭科講習会

実施事項 第1日 午前 講演 職業教育の動向

午後 研究討議

第2日 午前 講演 中學校職業家庭科について

香川県教育委員会

午後 研究討議

評価

12月9日 附で職業科家庭科が一本になって再発足することになった
がこれについて詳細且つ具体的に講師(文部事務官島田喜知治)
より説明のあったことは誠に有意義であった。校長を混入の参加
者一同非常に熱心に聴講しよい講習であった。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

生徒の組織

1. 學生自治会 主たる活動

a. 役員改選

b. 學習発表会の計画 展覽会開催計画

c. 貯蓄増加運動に対する協力

2. 學生自治会 或は一校の行事予定のり 顯著なもの

特記する程のものはない。

3. 學生クラブ 主たる活動

a. 學校新聞の刊行

b. 學習発表会展覽会の実施開催

c. 運動競技の香川県大会への参加

4. 學生クラブ 或は一校の行事予定のり 顯著なもの

特記の事項はない。

香川県教育委員会

教員現職教育

1 専門教科に関する學校職員の場合

前月の報告事項と同じであるが特に要請された報告はなし。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

6 学習発表会展覧会の実施開催
7 運動競技の香川県大会へ参加

4. 学生クラブ 或る一校の行事予定から顕著なもの
特記の事項 ない。

香川県教育委員会

教員現職教育

1 専門教科に関する学校職員会合

前月の報告事項と同じであるか特に要請を受けた会合に臨んだものは皆次通り
である。

1月22日 綾歌郡法勤寺中學校 校内研究会 渡辺指導主事 指導
石井指導主事補

2. 予め選定した学校の使用

ない。

3. 専門的教師の会の活動

ない。

4. 舉行された会議

a. 1月18日 於善通寺第二高等學校

参會者 縣下高等學校農業科担任教官約100名 箭内指導主事補

理由 香川県農業教育研究会総合農業部会

実施事項 1.各校における総合農業実施状況報告並びに報告に対する討議
 2.昭和25年度教科編成協議

評 価 1.各校の実施状況 総合農業の精神不徹底の学校あり
 2.研究態度 熱心
 3.来年度への構想 良好
 4.研究時間の不足を感ず

b. 1月20日 於木田郡東植田小学校
 参会者 木田郡第二区小学校二年受持教員及び理科主任
 理 由 木田郡第一区小学校同学年研究会
 実施事項 1.授業研究 (実地授業 研究討議)
 2.指導講話 〇精神遅滞児教育について 林小学校植田校長
 〇家庭科 渡辺指導主事

評 価 1.新しい方向に伸びようとする努力大、理科教育についての研究良好で幻
 灯機を授業に有効に使用しているが新教育に対する基本的な研究及び

谷三縣教育委員会

方法技術の研究は今一步、年度計画、月別教育計画についての研究も
 必要と認められた。

c. 1月23日 於三豊郡比地中學校
 参会者 三豊郡比地中學校國語科主任 馬場指導主事

口指導講話 精神障害児教育について 林 俊彦 校長
家庭科 渡田 指導主事

評価 1.新しい方向に伸びようとする努力大、理科教育についての研究も良好で幻
灯機を授業に有効に使用している。加新教育に対する基本的な研究及び

香川県教育委員会

方法技術の研究は今一歩、年度計画、月別教育計画についての研究も
必要と認められた。

c. 1月23日 於三豊郡比地中學校

参会者 三豊郡内中學校國語科主任 馬場 指導主事

理由 三豊郡第五区國語教育協議会

実施事項 研究授業 研究発表 質疑応答

評価 國語カリキュラムの構成について、その方針方法を明らかにした。

d. 1月26日 於小豆郡大鐸小學校

参会者 小豆郡第一区小學校教員 指導主事補 桑田 実

理由 小豆郡第一区小學校研究会

実施事項 題目 よりよきグループ学習は如何にあるべきか

1.授業研究

口指導 グループ学習の理論的根拠 聴視覚教育

評価 非常に多くの研究テーマと喚起する価値の高い研究会であった。

グループ学習は研究会上に於てかかれし教のむき参会者に與之た。

e 1月27日 於 綾歌郡端田小學校
 参会者 綾歌郡第三区小學校三四年担任教官 馬場指導主事
 理由 区内同學年研究会
 実施事項 研究授業 研究討議 指導講話
 評価 当該學年当面の問題につき授業と討議を通じて或る程度の解決をみた。

f 1月27日 於 大川郡神前中學校
 参会者 大川郡第二区中學校職業科担任教官 箭内指導主事補
 理由 中學校職業科研究会
 実施事項 1. 職業科研究授業と研究討議
 2. 昭和24年12月9日付通牒 職業家庭科の研究討議
 評価 1. 研究授業 良好 (生徒の活動よく教師の工夫努力特によし)
 2. 全員の研究態度熱心なるも職業即実業科と誤認(居るゆえ)

香川縣教育委員會

あり。

ハ来年度への構想 良好

g 1月28日 於 綾歌郡法勤寺中學校
 参会者 法勤寺中學校長及び教員約500名 本區學校指導課長 知備主

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

実施事項

職業科研究授業と研究討議

昭和24年12月9日付通牒 職業家庭科の研究討議

評価

1. 研究授業 良好 (生徒の活動よく教師の工夫努力特によし)

2. 全員の研究態度熱心なるも職業即実業科と誤認し居る切か

香川縣教育委員會

あり

ハ来年度への構想 良好

9月28日

於綾歌郡法勤寺中學校

参会者

縣下中學校長及び教員有志 約500名 本中學校指導課長 糸田指導主

理由

西讃中學校代表発表会 事補

実施事項

1. 學習実態參觀 2. 特別教育課程 ハ全校集合

ニ研究発表会

評価

生徒の民主的社會人としての理解態度能力を十分に形成されて
いる。學力が優秀である。経営が計画的である。

9月30日

於三豊郡豊浜小學校

参会者

三豊郡内小學校國語研究部員 馬場指導主事

理由

國語教育研究会

実施事項

実地授業 研究討議 質疑応答

評価

予いれた実地授業を通じ新しい國語教育の方向を示し會員に教示の機会與へた。

i 1月31日 於小豆郡池田第二小學校
 参会者 小豆郡第二区小學校教員 80名 原田指導主事補
 指導者 香大附小 北岡教諭 教育研究所 川井所員
 理由 第二区小學校研究会
 実施事項 授業研究 学年別研究 研究協議 (理科算数の評価について)
 評価 特別授業者の指導案を前もって各校に配付し各校はその基に評価
 と研究の成果を印刷にて持寄りお互いに討議した形式で
 ある。非常に面白い方法で有益であった。

j 2月1日 於丸亀市城西小學校
 参会者 丸亀市内小學校全教員 馬場指導主事
 理由 教科研究会
 実施事項 実地授業 レクレーション (会員自身) 教科別研究
 評価 教科毎に相当徹底した討議が行われ参加者に大きな収穫を
 與えた。

香川縣教育委員會

k 2月2日 於小豆郡土庄中學校
 参会者 小豆郡第一区中學校教員 60名 原田指導主事補
 理由 第一区中學校研究会
 実施事項 (各教科の學習指導) 教科別研究討議 (指導講話 (特別授業))

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-4.02/NNDG NO.

理由 教科研究会

実施事項 現地授業 小豆郡第一区(会員自校) 教科別研究

評価 教科毎に相当徹底した討議が行われ参加者に多大の収穫を
與えた。

香川縣教育委員會

6. 2月2日 於小豆郡土庄中學校

参会者 小豆郡第一区中學校教員 60名 原田指導主事補

理由 第一区中學校研究会

実施事項 1. 全教科の學習指導 2. 教科別研究討議 3. 指導講話 (特に聴覺)

評価 全員熱心に研究会に。特に聴覺教具の取入れ方にはすばらしい切
かり生徒の理解よく學習指導の能率を高めていた。

7. 2月3日 於仲芳度郡善通寺中央小學校

参会者 仲芳度郡中小學校教官 65名 西山指導主事 川田尾崎主事

理由 仲芳度中小學校体育研究会

実施事項 1. 指導講話 体育におけるガイダンスの在り方
2. 実地研究 球技取扱いの基本 12m遊び, 12m運動

評価 参会者熱心にて研究会としての効果良好

8. 2月4日 於木田郡氷上中學校

参会者 木田郡内校長及び教官 四國民事部 松浦氏

理由 生徒指導研究会
 実施事項 1. ホームルーム活動, クラブ活動 生徒会活動の実地参観
 2. 研究発表と座談会
 評価 1. P.T.A役員村会議員等が参加されたことは非常によい
 2. 男女共学の精神がよく徹底している
 3. 子供の自主的活動がよく行われている。教師の指導助言も適切
 4. 計画良好 但し基礎調査と記録の活用方法に留意がほしい。
 元 2月4日 於 垣郡北浦小學校
 参加者 中・小學校保健関係教官約100名 松本主事
 理由 予防医学講習会
 実施事項 講演 1. 眼疾, 歯疾の予防処置と取扱いについて
 2. 性教育に関する基礎的知識について
 評価 講師が具体的に説明したので極めて有意義な講習会であった
 〇 2月3日4日(2日間) 於 高松市体育館

香川縣教育委員會

参加者 縣下各學校体育担当教官及び一般人 西山指導主事
 理由 バドミントン講習会
 実施事項 バドミントン競技規則の解説と実技指導
 評価 田代理事兼教育課長へ何人かの懇切な実技指導により好評

実施事項 講演「眼疾、歯疾の予防と治療」

口性教育に関する基礎的知識

評価 講師が具体的に説明したため極めて有意義な講習会であった
2月3日4日(2日間) 於高松市体育館

香川県教育委員会

参会者 県下各学校体育担当教員及び一般人 西山指導主事

理由 バドミントン講習会

実施事項 バドミントン競技規則の解説と実技指導

評価 四国民事部教育課長へ川-氏の懇切な実技指導により一層の効果をあげた。

2月6日 於三豊郡豊田小学校

参会者 三豊郡第三区学校代表者 馬場指導主事 神原指導主事補

理由 区内教育課程研究会

実施事項 実地授業 授業研究 教育課程研究発表(各校共)

評価 各校の教育課程の構成と実施状況につき意見交換し、相互に益するところが多かった。

2月6日7日(2日間) 於小豆郡土庄町公会堂

理由 リズム遊び リズム運動講習会

実施事項 小学校低学年リズム遊びの実際と中学校リズム運動基本練習及び参考

作品	
評 価	學芸会や母の会等の催しにリズム運動を発表したいの主旨に基づいて 参考作品はよく会得された。
日 期	凡二月九日 於 綾歌郡岡田小學校
参 会 者	綾歌郡第二区小學校教員 石井指導主事補
理 由	第二区同学年研究会
実施事項	研究授業 授業研究 研究発表(評価について)
評 価	研究熱心盛んにて活発な建設的意見あり有効であった。
日 期	凡二月九日 於 大川郡三本松小學校
参 会 者	大川郡小學校教務主任会
実施事項	免許法の研究 年度末事務について教務主任会の改善研究
評 価	よりよき発展を旨に建設的で有効であった。
日 期	凡二月九日 於 香川郡上笠居小學校
参 会 者	香川郡第二区回工科理科主任約20名 次田指導主事補
香川縣教育委員會	
理 由	香川郡第二区回工科理科教育研究会
実施事項	回画実地授業 幻燈石工作実地授業及び実寫
評 価	回工科の成績良好であった。各個性をよく伸ばしている。幻燈石工作初步

11月20日(月) 11月21日(火) 11月22日(水) 11月23日(木) 11月24日(金) 11月25日(土) 11月26日(日)

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

大化期 七訂改の九 中本村に於て 成分土は会 敬福九
評 価 下りた 発展の 暗に 建設的 有効 高 評。

九、二月九日 於 香川郡上笠居小學校

参会者 香川郡第二区 回工科 理科主任約20名 次田指導主事補

香川縣教育委員會

理 由 香川郡第二区 回工科 理科教育研究会

実施事項 回画 実地授業 幻燈石作成 実地授業及び実寫

評 価 回工科の成績良好であった。各個性を以て見ている。幻燈石作成も初歩
であるが満足不可傾向にある。会員等の收穫も持ち帰るに及んで来た。

九、二月九日 10日 (2日間) 於 香川郡一宮小學校

参会者 香川郡内小學校教員 西山指導主事

理 由 香川郡學校体育講習会

実施事項 第一日 小學校低学年の教材研究と 研究授業

第二日 上学年の教材研究と指導講話 (体育科におけるカイダンスの趣向)

評 価 自任的に熱心な研究をなしているが、學校間の連絡不充分で参会者が少なくて
惜しかったが、出席者は極めて熱心であった。

九、二月十三日 於 綾歌郡栗原小學校

参会者 郡内カイダンス研究協議会委員 石井指導主事補

理 由 カイダンス 研究協議会

実施事項 行動記録の記入法 カイダンス第三次研究集会について
難教育について 以上 研究協議

評 価 熱心なる研究討議により建設的なよい計画が立案された。

W 2月14日 於高瀬高等學校

参会者 三豊郡第五区中學校社會科担任教官 本田學校指導課長

理 由 社會科研究会

実施事項 研究授業 研究討議

評 価 生徒の活動状況について発表者はよく研究していたが他の一般生徒はあまり活発でなかった。

乙 2月15日 於仲度郡四條小學校

参会者 仲度郡第三区小學校研究会(社會科) 校長及教官 指導主事補 ^{本田}

実施事項 実地授業 研究討議 指導講話

評 価 会員熱心でよく検討した。

理 由 仲度郡第三区小學校研究会(社會科)

香川縣教育委員會

丙 2月15日 於小豆郡福田小學校

参会者 小豆郡第四区中小學校教官約70名 原田指導主事補

理 由 区内研究会

実施事項 実地授業 研究討議 研究発表 指導講話

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

実施事項 ~~仲度郡第三区小学校研究会(社会科)~~ 振興委員 指導員
 実地授業 研究討議 指導講話
 評価 会員熱心により検討した。
 理由 仲度郡第三区小学校研究会(社会科)

香川県教育委員会

年 2月 15日 於小豆郡 福田小学校
 参会者 小豆郡第四区中小学校教官約70名 原田指導主事補

理由 区内研究会
 実施事項 実地授業 研究討議 研究発表 指導講話
 評価 準備の整備と研究熱心によりレベルの高い有効な研究会であった。
 学習指導としての聴視覚教育、正常分岐田線につき助言する。

5. 其他の現職教育活動
 該当ない

6. 関係機関相互間の協力
 高等学校長会 各郡市中小学校長会 各郡市小中学校教科研究会
 香川県農業教育研究会 香川県語文化同好会 香川県体育指導者連盟、香川県
 学校衛生会 香川県体育会 香川県学徒体育会 香川県教職員組合

別 項

次の分野における如何なる指導助言が與えられたか。

○ 學校管理

- 1. 學校の人的構成とGroup Dynamic について
- 2. 校風品性について 學校の獨創性を示すことについて
- 3. 校舎校具の整理、整頓、清潔について 賞讃と早期修理による管理と活用
- 4. 保温設備について 窓硝子の破損箇所の早期處理
- 5. 學校の盜難、火災予防について

○ 生徒指導

- 1. 學校の雰囲気を知るいかにすること、特に自由研究のあり方
- 2. 職業教育における訓練と養護について
- 3. カイタシスの理論指導
- 4. Motivation と Adviser について。

香川縣教育委員會

- 5. 児童調査の効果的な活用について
- 6. 進取的態度に対する生徒の指導について (科學的方法を採採用すること)
- 7. 職業指導について
- 8. 休學中の生徒に対する指導について

1. 学校の雰囲気と明るくすること、特に自由気風を創る

2. 教養教育と体育の訓練と養護について

3. カイタシスの理論指導

4. MotivationとAdviserについて

香川県教育委員会

5. 児童調査の効果的な活用について

6. 進取的態度を促す生徒の指導について(科学的方法を採採用すること)

7. 職業指導について

8. 休憩時の生徒児童の指導について

○生徒会と活動

1. 生徒会の組織方法の各種実例とその長短について

2. 民主的活動と運営について(特に教師と生徒の関係について)

3. ホームルームと生徒会運営の連関と相違について

○一般課程

1. 社会科における教師と生徒の協同計画について

2. 学習指導計画は“新教育の諸問題とその解決”の中のもの参考とせよ。

3. 国語学習は能力別グループ学習が大半に設立することだが現段階においては研究が不十分であるから評価を加えつつ進めること。

4. 体育科の指導内容と教材の実技指導

5. 學校保健施設と健康教育の実際について
6. 結核集団検診について
7. 聴視覚教育の重要性について (物の施設と方法技術)
8. 幻燈スライドの活用について
9. 図工科の評価の方法と物の実施

0. 職業課程

1. 高等學校における総合農業の正しいあり方について
2. 高等學校におけるホームプロジェクトの計画遂行について
3. 農業高等學校における新しい農場経営について
4. 定時制高校における農業科の單元構成について
5. 高等學校における農業クラブ活動について
6. 中學校においてホームプロジェクト実施上の注意
7. 中學校の職業家庭科の解説

香川縣教育委員會

社會教育課關係

実施中又は完了した主要行事

0. 全般的なこと